

2014年8月24日
株式会社日本レースプロモーション

2014年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ
8月24日(日) 第4戦ツインリンクもてぎ大会決勝レース結果速報

ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ (レノボ チーム インパル) がポールツーウインで今季2勝目を飾る!

2014年全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ第4戦ツインリンクもてぎ大会決勝レースが、8月24日(日) 栃木県ツインリンクもてぎロードコース(1周: 4.801km)で行われ、1周: 4.801kmのコースを52周、トータル249.652kmで争われた。

レースは41周目に激しく雨が降り出し、コース・コンディションが悪化。結局46周目にセーフティ・カーが入りそのまま52周目にチェッカーが降られ、ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ (レノボ チーム インパル) が、1時間36分23秒266(平均速度: 155.42km/h)で優勝を飾った。2位には石浦 宏明(プロミュー/セルモ・インギング)が1時間36分24.506で続き、3位は復帰したロイック・デュバル(キグナス スノコ チーム ルマン)でタイムは1時間36分25秒054だった。



ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ (レノボ チーム インパル)

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

HITACHI **J SPORTS** スカイ・JSAT セディナ DNP 大日本印刷 **三** NINKEI-ICHI 人気酒造

エントリーリスト

NO.	ドライバー 生年月日 国籍 (出身地)	エントラント名 監督名	車両名 (エンジン)
1	山本 尚貴 Naoki Yamamoto 1988. 7. 11 日本 (栃木県)	TEAM 無限 (チーム無限) 手塚 長孝	TEAM 無限 SF14 (Honda HR-414E)
2	中山 友貴 Yuhki Nakayama 1987. 7. 29 日本 (石川県)		
3	ジェームス・ロスター James Rossiter 1983. 8. 25 イギリス	KONDO RACING (コンドーレーシング) 近藤 真彦	フジ・コーポレーション KONDO SF14 (TOYOTA R14A)
7	平川 亮 Ryo Hirakawa 1994. 3. 7 日本 (広島県)	KYGNUS SUNOCO Team LeMans (キグナス スノコ チーム ルマン) 土沼 広芳	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14 (TOYOTA R14A)
8	ロイック・デュバル Loic Duval 1982. 6. 12 フランス		Team KYGNUS SUNOCO SF14 (TOYOTA R14A)
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi 1986. 11. 20 日本 (栃木県)	HP REAL RACING (エイチピー リアル レーシング) 金石 勝智	HP SF14 (Honda HR-414E)
11	ヴィンタントニオ・リウッツィ Vintantonio Liuzzi 1981. 8. 6 イタリア		
18	中山 雄一 Yuichi Nakayama 1991. 7. 25 日本 (東京都)	KCMG (ケーシー エム ジー) 土居 隆二	KCMG Elyse SF14 (TOYOTA R14A)
19	ジョアオ・バオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira 1981. 7. 13 ブラジル	Lenovo TEAM IMPUL (レノボ チーム インパル) 星野 一義	Lenovo TEAM IMPUL SF14 (TOYOTA R14A)
20	クマール・ラム・ナレイン・カーティケヤン Kumar Ram Narain Karthikeyan 1977. 1. 14 インド		
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima 1989. 1. 29 日本 (愛知県)	NAKAJIMA RACING (ナカジマ レーシング) 中嶋 悟	NAKAJIMA RACING SF14 (Honda HR-414E)
32	小暮 卓史 Takashi Kogure 1980. 8. 1 日本 (群馬県)		

N O.	ドライバー 生年月日 国籍 (出身地)	エントラント名 監督名	車両名 (エンジン)
36	アンドレア・カルダレリ Andrea Caldarelli 1990. 2. 14 イタリア	PETRONAS TEAM TOM'S (ペトロナス・チーム・トムス) 館 信秀	PETRONAS TOM'S SF14 (TOYOTA R14A)
37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima 1985. 1. 11 日本 (愛知県)		
38	石浦 宏明 Hiroaki Iishiura 1981. 4. 23 日本 (東京都)	P.MU/CERUMO/INGING SF14 (プロミュー/セルモ・インギング) 立川 祐路	P.MU/CERUMO/INGING SF14 (TOYOTA R14A)
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto 1990. 9. 12 日本 (神奈川県)		
40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri 1989. 9. 15 日本 (茨城県)	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモ チーム ダンディライアン レーシング) 村岡 潔	DOCOMO DANDELION M40T SF14 (Honda HR-414E) DOCOMO DANDELION M41Y SF14 (Honda HR-414E)
41	武藤 英紀 Hideki Mutoh 1982. 10. 6 日本 (東京都)		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga 1983. 4. 25 日本 (愛知県)	TOCHIGI Le Beausset Motorsports (とちぎ・ル・ポーセ モータースポーツ) 坪松 唯夫	DENSO Le Beausset SF14 (TOYOTA R14A)

2014年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	P. P.
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

*P. P. : ポールポジション (予選1位) には、ドライバーにのみ1ポイントが与えられる。チームポイントには計算されない。

1大会2レース制の場合、レース1、レース2共に1レース制の得点の半分が与えられる。

*最終戦 (第7戦) 鈴鹿大会に限り、レース1、レース2の勝者には通算ポイント別に3ポイントが与えられる。これによりポールポジション+2連勝で最大18ポイントが与えられる。

*最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチーム (エントラント) が同一ポイントを獲得している場合は、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

—ご参考—

1. スーパーフォーミュラ

全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レース。一般社団法人日本自動車連盟 (JAF) が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートによりフォーミュラ・ニッポンとして1996年にスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更した。

2. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオン ドライバーには、株式会社日本レースプロモーションより、賞金とシリーズ ドライバースチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付される。経済産業省より経済産業大臣杯が交付され、株式会社日本レ

3. レース車両 (SF14)

シャシーはダラーラ・オートモビル社 (イタリア) 製でタイヤはブリヂストンのファンメイク。エンジンは排気量2リッター、直列4気筒直噴ターボ過給エンジンで Honda HR-414EまたはTOYOTA R14Aを使用する。

4. オーバーテイクシステム (OTS)

燃料リストラクターシステム (燃料流量規制システム) を活用し、約20秒間燃料供給量を上げて約5%エンジン性能をアップさせ、オーバーテイクを補助するシステム。ステアリングにあるボタンで操作し、本大会では決勝レース中5回まで使用できる。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ (リーダーズレッド) を装着している。OTSはスーパーフォーミュラ独特の仕組み。

2014年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ開催スケジュール

日程	ラウンド/サーキット	予選方式	決勝レース方式
4/ 12~13	第1戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	250km
5/ 17~18	第2戦/富士スピードウェイ	ノックアウト	2レース制
7/ 12~13	第3戦/富士スピードウェイ	ノックアウト	250km
8/ 23~24	第4戦/ツインリンクもてぎ	ノックアウト	250km
9/ 13~14	第5戦/オートポリス	ノックアウト	220km
9/ 27~28	第6戦/スポーツランドSUGO	ノックアウト	250km
11/ 8~ 9	第7戦/鈴鹿サーキット	ノックアウト	2レース制

—開催概要—

- 大会名称 : 2014年全日本選手権スーパーフォーミュラ シリーズ 第4戦ツインリンクもてぎ
- 併催レース: 2014 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第5戦
2014年全日本フォーミュラ3選手権 第10戦・第11戦
FIM アジアカップ国際抗ロードレース
2014 N-ONE OWNER'S CUP 第4戦
- 開催日 : 2014年8月23日 (土) ~8月24日 (日)
決勝スタート: 8月24日 (日) 15:00~
- 開催地 : ツインリンクもてぎ ロードコース (栃木県)
(決勝レース距離: 4, 801km/1周 x 52周 =トータル249, 652km)
- 主催 : 株式会社モビリティランド
エムオースポーツクラブ (M. O. S. C.)
- 公認 : 国際自動車連盟 (FIA) / 一般社団法人 日本自動車連盟 (JAF)
国際モーターサイクリズム連盟 (FIM)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション (JRP)
- 後援 : 文部科学省/観光庁/茂木町
東京中日スポーツ/RADIO BERRY/FM NACK5

【チケット情報】

- 観戦券 : 前売り大人 ¥4,000 (予選・決勝2日間有効)
*中学生以下は保護者同伴に限り入場無料です。
*詳細はもてぎチケット販売 (<https://mls.mobilityland.co.jp/onlineshop/Default.aspx>) を
ご参照ください。

【TV放映予定】

{お願い} 放送日、放送時間は予告なく変更される場合がありますので、SF公式ホームページ (<http://www.superformulanet/>) でご確認ください。

- 「J SPORTS 1」 : 全戦決勝レースをライブ中継。また決勝レースのリポート放送やレースダイジェスト番組も放送。
 - ・8月23日(土) 13:00~15:00 全日本選手権スーパーフォーミュラ第4戦 予選(生中継)
 - ・8月24日(日) 14:30~18:30 全日本選手権スーパーフォーミュラ第4戦 決勝(生中継)
- *リポート放送、レースダイジェスト番組は、スーパーフォーミュラオフィシャルウェブ (<http://www.superformulanet/>) またはJ SPORTSホームページ (http://www.jsports.co.jp/program_guide/month/japanese/c_month14.html) にてご確認ください。
- 「BSフジ」: 大会ごとに55分間の「スーパーフォーミュラ」特集を放送。
 - ・8月30日(土) 16:00~16:55 (本放送)
 - ・9月 5日(金) 24:00~24:55 (再放送)
- フジテレビONE/TWO/NEXT
 - ・8月29日(金) 23:30~0:00 第4戦・ツインリンクもてぎハイライト(NEXT)
- *放送日、放送時間はスーパーフォーミュラオフィシャルウェブ (http://www.fujitv.co.jp/otn/b_hp/914200066.html)
で確認ください。
- YAHOO! GyaO!
 - *大会終了10日後よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンド (<http://gyao.yahoo.co.jp/>) で放送。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社日本レースプロモーション (<http://www.superformulanet/>)

102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル

e-mail : media@superformulanet

Tel:03-3237-0131 Fax : 03-3237-0135